

豊橋市民病院だより

# 青竹

No.  
**90**  
2021.9.30

編集 8 広報紙編集委員会  
委員長 岩井 克成

- P 2 副院長挨拶
- P 3 もの忘れ脳ドック・オンライン資格確認
- P 4 新任医師の紹介
- P 5 看護局から
- P 6 診療技術局から
- P 7 薬局から
- P 8 提案箱



豊橋市民病院のMRI装置

# 新型コロナウイルス感染症に対する 当院の対応について

無観客で開催された東京オリンピックは日本人のメダルラッシュで盛り上がりましたが、その間に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は爆発的に増加して、第5波は未曾有のパンデミックになってしまいました。東京ではCOVID-19のために病床が満床で医療崩壊の状態です。豊橋でも少し遅れてCOVID-19の患者が急増して過去最大の患者数になり、それに伴い当院の入院患者数も増加して切迫した状態になってしまいました。

当院では今まで2つの病棟を閉鎖してCOVID-19の入院診療に当たっていましたが、更に一般病棟の閉鎖を追加してCOVID-19診療に充てることになりました。当院は三次救急医療施設であり、重症の救急患者を扱う救命救急センターが存在します。また地域がん治療連携拠点病院、総合周産期母子医療センターなど重要な役割を担った部署も複数あり、COVID-19以外の疾患への十分な診療も求められています。ただCOVID-19患者がこれほど増加してしまった以上、急ぎではない良性疾患の検査・手術の一部延期など、一般診療の制限をせざるを得なくなりました。地域の皆様へは大変ご迷惑をおかけいたしますが、苦しい事情をぜひご理解いただきたいと思えます。COVID-19以外の疾患に対する診療は、病院経営に関わる重要な問題でもあります。安定した経営のためには現在取得しているDPC特定病院の維持も必須の事項です。経営企画室などで問題点を洗い出し診療の質を高め経営を改善する努力を日々行っています。

その他にも当院には、医師を含めた医療従事者の働き方改革など様々な問題が存在します。これらをCOVID-19パンデミック対策と平行して行うという難しい課題に直面していますが、高いレベルの医療を提供し、東三河の皆様信頼していただける病院であり続けるため、日々努力していきます。そして、一日でも早くCOVID-19が終息することを祈っています。



豊橋市民病院 副院長  
成瀬賢伸

## もの忘れ脳ドックを始めました

脳の萎縮度合いを評価し、認知症の兆候を早期発見する脳ドックを令和3年8月より開始しました。

### <もの忘れ脳ドックの特徴>

#### ○脳の萎縮度を評価

MRIを用いて診断支援ソフトで解析し、脳の萎縮度を評価します。

#### ○認知機能について検査

多領域の認知機能（注意機能、集中力、実行機能、記憶、言語、視空間認知、概念的思考、計算、見当識）について評価します。



## オンライン資格確認の本格運用が始まります

最新の保険資格等が確認できるオンライン資格確認の本格運用が令和3年10月から始まります。本格運用の開始により資格過誤によるレセプト返戻数が削減されるほか、将来的には、患者の薬剤情報などを閲覧することで、複数医療機関を受診する患者の情報を集約して把握し、患者を総合的に診察することができます。

当院では8月よりプレ運用に参加し、保険資格の確認に活用できるよう準備を進めてまいりました。

# 新任医師の紹介



1. 所属
2. 赴任日
3. 前任地
4. 趣味
5. その他自由 (抱負、自己PR、家族のこと、最近思うこと ほか)

## 稲田 亘 佑

(イナダ コウスケ)

1. 一般外科
2. 令和3年7月1日
3. 豊田厚生病院
4. 将棋
5. 7月より赴任いたしました。地域の皆さまに貢献できればと存じます。よろしくお願ひ申し上げます。

## 平田 憲 史

(ヒラタ ノリフミ)

1. 眼科
2. 令和3年7月1日
3. 刈谷豊田総合病院
4. 海外旅行、音楽鑑賞
5. 7月より眼科に赴任しました平田憲史です。専門は網膜硝子体疾患です。特に手術に力を入れていますので、希望される方は是非とも当院に受診してください。地域のみなさまに安心して暮らしていただけるよう全力で取り組んで参りますので、よろしくお願ひいたします。



## 伊藤 淳 二

(イトウ ジュンジ)

1. 放射線科
2. 令和3年7月1日
3. 名古屋大学医学部附属病院
4. 読書
5. 医師となり十数年、ようやく故郷に貢献できることとなり、感慨深い思いです。がんばりますので宜しくお願ひいたします。



## 稲見 英 人

(イナミ ヒデト)

1. 眼科
2. 令和3年6月1日
3. 名古屋大学医学部附属病院
4. カメラ、工作
5. 6月より赴任しました稲見と申します。慣れない土地でまだまだ困惑することもあります。精一杯努力していきます。順次手術も始めていきたいと思っております。至らない点も多いかとは思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



## 大野 祐 輔

(オオノ ユウスケ)

1. リウマチ科
2. 令和3年7月1日
3. 岐阜県立多治見病院
4. スポーツ観戦
5. 7月から豊橋市民病院リウマチ科に勤務しております大野と申します。以前は岐阜県立多治見病院で整形外科医として働いておりました。日本有数の暑い地方から来たのですが、暑さは豊橋も大して変わりませんね。リウマチ診療を通じて東三河の医療をサポートできるように精進します。



お知らせです



訪問看護認定看護師 伊藤恵子

# 看護局から

## 住み慣れたお家に帰るお手伝い

### 「もうすぐ退院って聞いたけど」

困ったとき、どこに  
相談すればいい？

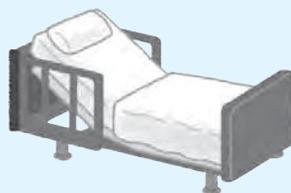
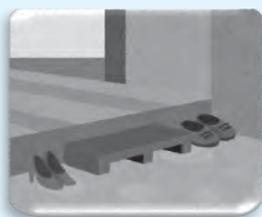


自宅でお風呂に  
は入れるかな？

ケアがちゃんと  
できるかな？

## そんな時、私たちがお手伝いします

- 退院の前に自宅訪問します  
一番患者さんの状態を知っている病棟看護師と訪問して、療養環境を確認します  
玄関前から、居室、トイレ、浴室など退院時の体の状態に合わせて環境を調整していきます  
時には、ケアマネジャーや、福祉用具事業者さんなどと同行して退院後の生活環境を具体的に検討します



- 退院してからも自宅訪問します  
退院後の療養を確認させていただきます  
専門的なケアについては、認定看護師の訪問も可能です  
必要なことは主治医に報告して、安定した療養が  
続けられるようケアマネジャーや訪問看護師と連携します



- 他にも  
当院がかかりつけの患者さんが、通院困難な場合も医師の指示のもとに訪問してケアを検討  
することができます

詳細は入退院支援センター 訪問看護認定看護師 伊藤までご相談ください

## 心不全と心臓リハビリテーション

心不全とは「心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気」であり、心不全の患者様は年々増えています。心不全は繰り返す病気であり、その原因は薬の飲み忘れや塩分・水分を摂る量が増えてしまうことなど、普段の日常生活に関わる要因が多いといわれます。心不全が悪くなると心臓だけでなく筋力や体力がどんどん低下してしまい、入院の回数や医療費が増えてしまい、なにより患者様の健康や生活に悪影響を及ぼします。



心臓リハビリでは、患者様の運動や生活の仕方についてアドバイスをさせていただくことや、運動をしている時の血圧や心電図などを測定した上で、患者様個々に適した運動を紹介させていただいています。また近年では、体力の低下している高齢な患者様、いわゆる「フレイル」の状態にある方が多く、フレイルは心不全の予後に影響するといわれています。そのため、心臓リハビリでどの程度の運動なら安全に行えるのか実際に運動をしていただき、患者様と共有させていただくことで、患者様の健康やより良い生活を送るための支援をさせていただきます。



## 薬の生体内運命

投与された薬が効果を発揮し、体内から消失するまでの間に、吸収（Absorption）、分布（Distribution）、代謝（Metabolism）、排泄（Excretion）の4つの過程をたどります。それぞれの頭文字をとってADME（アドメ）といいます。患者さん個々に薬の用法用量が適切かどうか考える上で、とても大切なこととなります。一つずつ簡単にお話しします。



### ● 吸収（Absorption）

投与された薬が吸収部位を通り、血液中に移行することを吸収といいます。飲み薬は主に小腸から吸収されます。静脈内注射は薬が血液中に直接入るため、吸収の過程がありません。嘔吐や下痢など飲み薬では吸収が難しい患者さんでも注射なら効果があります。

### ● 分布（Distribution）

薬は体内に吸収されるだけでは効果はまだ発揮されません。血液中から全身に運ばれ目的の組織にたどりつくことを分布といいます。目的の組織以外への分布は副作用につながる可能性があります。うつ病の薬は脳に作用する必要がありますが、脳には血液脳関門という関所があり、ここを突破出来ないといくら実験室でうまくいっても、薬にはなれません。

### ● 代謝（Metabolism）

体内に入った薬が、酸化・還元などの反応を受け、体外に排出されやすい化合物へと変化することを代謝といいます。ほとんどの組織で行われますが、肝臓が様々な代謝酵素を持ち血液量も豊富なため最も重要です。一般に代謝されると薬の効果はなくなりますが、プロドラッグと呼ばれる薬は逆に代謝を受けて効果が表れます。

飲み合わせに一番関係があるのが、この代謝です。酵素の働きを強くする薬もあれば、弱める薬もあります。同じ酵素で代謝される薬は代謝の渋滞がおきて、代謝が遅くなることもあります。



### ● 排泄（Excretion）

薬と薬の代謝物を体の外に出すことを排泄といいます。主に腎臓から尿として排出されるか、肝臓から胆汁に運ばれ糞便として排泄されます。まれに呼気とともに肺から排出される薬もあります。肝臓や腎臓が弱ると排泄がうまくいかなくなり薬が効きすぎてしまうので、薬を減らす必要があります。

患者さんによって同じ薬でも飲む量は違うことがあります。

薬の飲み合わせや、飲んでいて不安なことがあれば気軽に薬剤師にご相談ください。

# 提案箱

提案を活用させて頂きました



## 提案書のまとめ

【所属：医事課】

提案日 令和3年5月

順番待ちをする場所が少なすぎ、移動してしまうと全く番号が見えないため移動ができない。(外来2階)

対応  
内容

ご不便をおかけして申し訳ございません。順番待ちする場所につきましては、建物の構造上広げることが困難な状況ですのでご理解いただくようお願いいたします。  
なお、診察目的での来院の場合、当院が取り入れております「診察順番 お知らせシステム」を携帯電話やスマートフォンにご登録いただくことにより診察の順番が近づいた時にメールサービスを受けることが可能になり、その場で待つ時間を減らすことが出来ますのでご利用いただければ幸いです。

【所属：医事課】

提案日 令和3年6月

入院の際の同意書等、種類ごとにチェック欄を設けてほしいです。(病棟2階)

対応  
内容

ご意見ありがとうございます。「入院のご案内」という冊子で、入院時に病棟の看護師に同意書等をご提出いただきたい旨の記載や入院に必要な持ち物の一覧を掲載しており、入院の説明時にそのご案内をさせていただいております。  
種類ごとのチェック欄ですが、「入院のご案内」の持ち物の一覧にチェック欄を設けてありますので、持ち物確認時のチェック用としてご活用いただければ幸いです。

## ◆ 豊橋市民病院の理念 ◆

信頼に応える技術と、人に優しい思いやりのある心を持ち、  
地域に開かれた安らぎのある病院を目指します

## ◆ 豊橋市民病院の基本方針 ◆

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。

——— 豊橋市民病院インターネットホームページアドレス ———

<https://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp/>